

令和8年4月

組 合 員 各 位

丹後織物工業組合

令和8年度京都府伝統産業生産基盤支援事業費補助金他の募集について

京都府による府指定の伝統産業に係る生産設備の新設・更新、改修に対し、その費用の一部を助成する補助金制度が今年度も実施されますので、お知らせいたします。

当制度をご活用の方は、申請書受付期限までに申請書類一式を組合本部へご持参いただきますようお願い申し上げます。

募集要項をよくご確認の上、期日までにお申し込みください。

記

「令和8年度京都府伝統産業生産基盤支援事業費補助金」の募集について

【提出期限・提出先】 令和8年5月22日(金)17時必着 丹後織物工業組合 総務課

申請書類一式を組合本部へご持参ください。提出書類に不備があった場合は受付されませんので、余裕をもって申請してください。組合にて産地組合の推薦書を発行し、申請先へ提出いたします。

【補助率、補助限度額】

	補助率	補助上限額	補助下限額
(1) 設備の更新又は改修 (2) 設備の新設又は増設 ( (1) と (2) の同時申請はできません。 )	3分の1以内	250万円	10万円
存続が危惧される次の工程の設備の更新又は改修 ・ 蒸水洗工程 ・ 織物精練工程 ・ 金銀糸製造工程	3分の1以内	500万円	10万円
(3) 道具類の整備 【産地組合のみ】 ※シャトル	3分の1以内	250万円	3万円

(千円未満切捨て)

【対象期間及び対象経費】

交付決定日(ただし、事前着手届を提出する場合は4月1日(水)以降の事前着手予定日(交付申請日)以降の日)から令和9年1月29日(金)までに完了する補助対象となる経費が30万円以上(本体価格)の事業。

購入費（生産設備等の購入に要する経費）・設置費等（生産設備等を設置場所まで運搬する経費及び設置・改修に係る経費）・その他知事が必要と認める経費（生産設備等の設置にあたり必要な外注加工費等）。

① 設備の更新又は改修等（①と②の併用不可）

織機、ジャカード、コントローラー、機拵え、関連設備（撚糸機、管巻機等）の更新、改修等に係る費用、電子ジャカードへの変更、紋紙からダイレクトジャカードへの変更などに係る費用の他、部品の購入に係る費用（対象外：ストック用の部品・消耗品購入・シャトル・木管）

② 設備の新設・増設等

織機、関連設備の新設・増設、またその設置に係る費用。

③ 道具類の整備

**※道具類（シャトルのみ）は丹後織物工業組合が取りまとめて申請します。**

《以下、「道具類（シャトル）に係る申請の流れについて」参照》

**【注意事項】**

- ・申請者の所有物ではない生産設備等に対する新設・増設、更新・改修は対象外。織機の所有者の申請に限ります。（例：申請者の所有ではない織機に対する綜統の更新（機拵え）等）
- ・申請時に整備する生産設備等の現状の画像又は写真が必要です。（生産設備等の更新又は改修について申請される方のみ）
- ・生産設備等の整備にあたり、搬入や据付のために最低限必要な床・壁面等の撤去・復旧、基礎工事等は補助対象に含めることができる場合がありますので、申請先にご相談ください。
- ・見積書や請求書等が屋号宛て発行される方は、補助金交付申請書に申請者名に加えて屋号も記載してください。見積書や請求書等に氏名も並記が必要です。
- ・申請書を提出時に、個人事業主である申請者の年齢が65歳以上の場合は、事業継続（概ね10年程度）の意思、後継者の有無などについて聴取させていただきますのでご了承ください。
- ・補助金は予算の範囲内で交付されるため、交付決定額が申請額を下回る場合がございます。
- ・納入業者都合や資金不足などの理由による変更・中止の申請は認められません。
- ・実績報告は補助事業の終了後20日以内（土・日、祝日、年末・年始等含む）に提出が必要です。報告時に発注書又は契約書、納品書、請求書（請求明細・税抜き価格の記載が必要）、振込確認書類が必要になります。

**【京丹後市、与謝野町の助成事業について（府の支援制度との併用が可能）】**

「京丹後市商工会織物関連業小規模生産基盤整備事業費補助金(R8.7 頃募集予定)」及び「与謝野町織物業生産基盤支援事業補助金」の支援制度を利用される方は、府の支援制度との併用が可能です。各募集要項をご参照ください。

**【申請書類の作成等に係る相談窓口】**

組合（京丹後市大宮町河辺 3188）以外に京丹後市商工会・与謝野町商工会にて相談窓口を開設していただいていますので、お気軽にご相談ください。

申請書様式は各相談窓口、組合本部にてご用意しています。

また、組合のホームページからダウンロードできます。 詳細 → <https://tanko.or.jp>

◆ 道具類（シャトル）に係る申請の流れについて

※ 道具類（シャトルのみ）は丹後織物工業組合が取りまとめて京都府へ申請します。

- ① 機料品店に見積書の発行を依頼してください。（シャトルのみの見積書としてください。）
- ② 見積書の提出については、下記の流れで組合へご提出ください。



見積書は「申請者宛」ではなく、「組合宛」で発行してください。その際、備考に申請者名分（事業者名もしくは個人事業主名）を必ず明記してください。

見積書の明細には、本体価格と消費税の金額が明記されたものがが必要です。

※与謝野町内の事業者の方で、与謝野町の補助金と併用申請される方には、機料品店の見積書提出時、組合より「見積書」を発行させていただきます。

- ③ 見積書の提出期限及び提出先

**【提出期限・提出先】 令和8年5月15日(金) 17時必着 丹後織物工業組合 総務課**

※ 提出期限を過ぎると受付されませんので、余裕をもって申請してください。

※ シャトルの見積書提出期限と生産基盤補助金提出期限は異なりますのでご注意ください。

- ④ シャトルの発注について

組合がシャトルの数量を取りまとめて、各機料品店へ発注します。

先に機料品店でご購入されると補助の対象になりませんのでご注意ください。

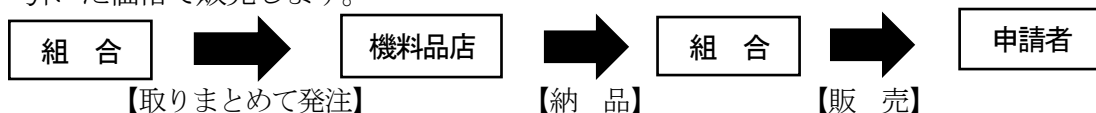
- ⑤ シャトルの販売について

組合が申請者へ販売します。機料品店より組合に納品され次第、申請者へご連絡させていただきます。

京都府補助金は予算の範囲内で交付決定されますので、交付決定額が3分の1を下回る場合もありますが、その場合でも組合へ申請されたシャトルはすべてご購入していただきます。なお、申請後のキャンセルはできませんので、ご承知おきください。

・与謝野町の補助金と併用される方は、通常の価格で販売し、府より組合へ補助金が入金次第、各申請者へ補助率分の返金をします。

・京丹後市の方と併用されない方には、交付決定された補助率に基づき計算した額を差し引いた価格で販売します。



- ⑥ 他の助成事業との併用について

「京丹後市商工会織物関連業小規模生産基盤整備事業費補助金(R8.7 頃募集予定)」及び「与謝野町織物業生産基盤支援事業補助金」の支援制度を利用される方は併用が可能です。

併用される場合、シャトルの見積書は組合が発行しますので、予め申請時にご連絡ください。京丹後市商工会及び与謝野町へは、組合が発行した見積書をご提出いただくこととなります。

その他ご不明な点は、組合へお問い合わせください。

丹後織物工業組合 総務課      TEL : 0772-68-5211      FAX : 0772-68-5300

E-mail : soumu@tanko.or.jp